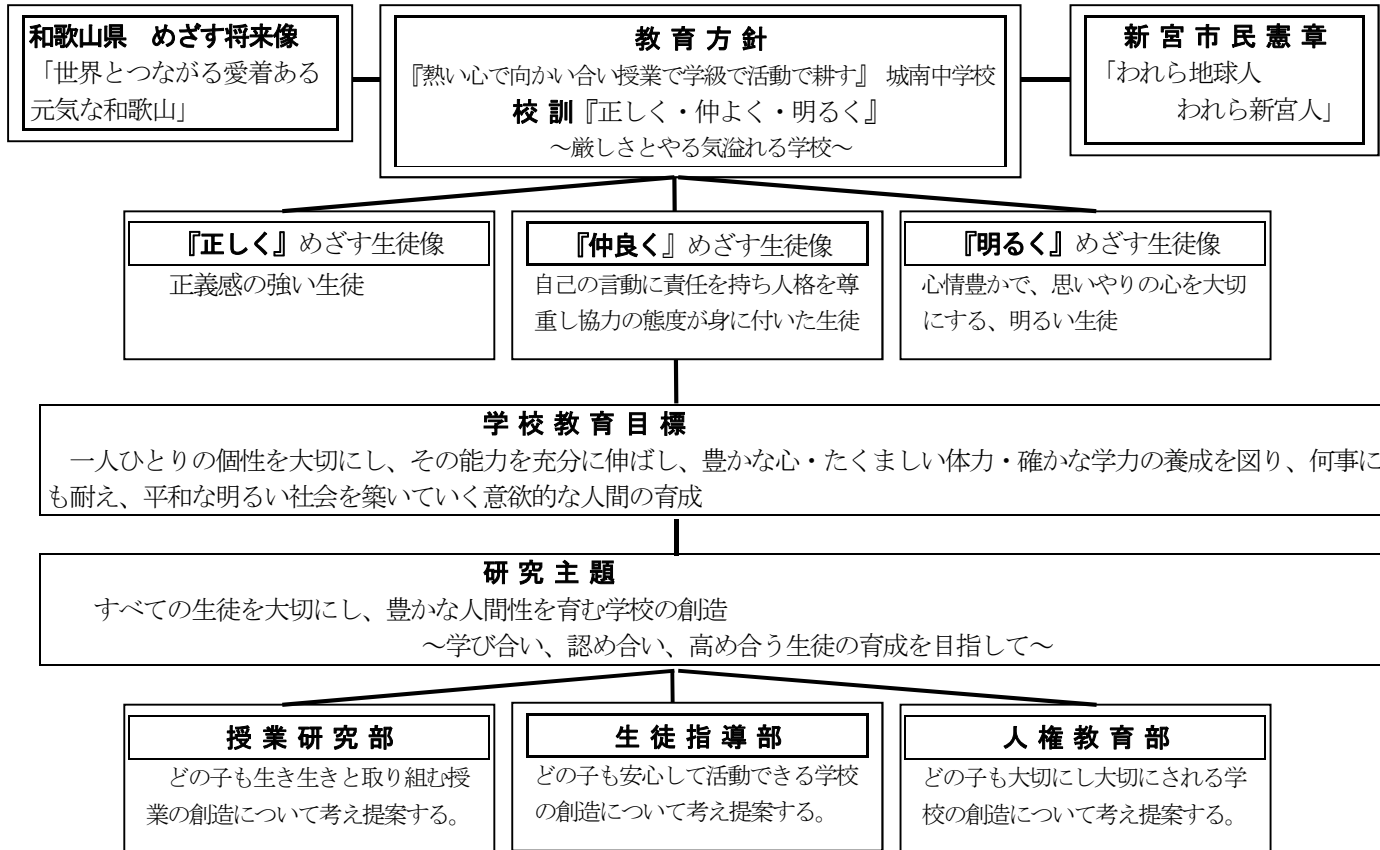


令和2年度 新宮市立城南中学校スクールプラン



	豊かな心	たくましい体力 健やかな心身	確かな学力	開かれた学校・ 家庭、地域との連携
指標	○生活人権アンケート「いじめられていない。」100%、 「学校は楽しい。」95%以上	○今年度も体力診断テストを全国平均、県平均を上回る。 ○2分前行動100%達成。 ○不登校生徒ゼロ	○家庭学習習慣の充実を図る。 全員が「毎チャレ（毎日ホームチャレンジ）」の充実に取り組む。 ○基礎学力向上を図る。	○地域連携クリーン作戦、合同避難訓練を実施する。 ○学校ホームページのアクセス数が年間45000件を超える。
本年度の重点目標	○人権教育、同和教育、道徳教育を充実させ思いやりの心、差別を許さない心を育成する。 ○生徒会活動、学校行事等を通じて「主体的に取り組む、心身共に健やかな生徒」を育成する。	○体力診断テスト結果分析を活用する。 ○基本的な生活習慣の定着 ○生徒が安心して登校し、充実した学校生活が送れる環境作りを行う。（校則の見直し、相談体制の強化）	○毎チャレを毎日続け、机に向かう習慣を定着させる。 ○主体的・対話的で深い学びのある授業（授業作り5原則）を実践する。 ○語彙力向上を図る。 ○長期休業中の補充学習の充実を図る。	○保護者、地域の方が訪れやすい学校づくりを行う。 ○家庭との連携を密にし、保護者や地域に信頼される学校をめざす。 ○学校連協議会を中心に地域と積極的に交流し、地域と共に育つ学校をめざす。
目標達成に向けた具体的な取り組み	人権教育部のリーダーシップの下 教育計画に基づいて人権・同和教育の充実を進める。 ○人権アンケート、いじめアンケートを実施し結果分析と対策を迅速に行う。 ○Quテスト2回実施、結果分析を行い、より望ましい学級・学年集団づくりに取り組む。 ○職場体験学習等キャリア教育の充実を図る。 ○道徳の授業の充実	生徒指導部のリーダーシップの下、規則正しい生活を送り、心身ともに健康な生徒の育成を進める。 ○体力診断テスト結果分析を活かした取り組みを進める。 ○いじめ防止、SNSの正しい使い方の学習会を開催する。 ○SSRの運用を改善する。	授業研究部のリーダーシップの下、研究授業を計画的に行い、授業改善を進める。 ○毎チャレを毎日続け、内容を充実させる。 ○長期休業中の補充学習や放課後サポを計画的に実施する。 ○TT指導・習熟度別プリントによる個に応じた指導を実施する。 ○語彙力向上のプリント作成と実施	○小中の連携、生徒会や育友会活動を通して本校教育への理解と協力を得よう取り組む。 ○生徒がリーダーシップを取り地域との連携活動を充実させる。 ○地域に根ざすふるさと教育を実践する。 ○学校ホームページを日々更新し、学校の取り組みや生徒の様子を積極的に情報発信し、家庭・地域との連携を密にする。お知らせ活動を強化する。

その他の課題

- ・生徒の願い、課題をしっかりと受け止め、より組織で実践できる教師集団を目指す。多忙化解消対策～会議の精選とスリム化。
 - ・スクールプランの活用～何度もSPを見て取り組みの進捗状況を確認する。
 - ・すべての教科で「主体的・対話的で深い学び、振り返りの時間を確保した充実した授業」を実践し、生徒の自己肯定感向上を目指す。
 - ・生徒が納得・理解のできる生徒指導、授業実践を全職員で取り組む。生徒、保護者、地域にしっかりと支持される魅力ある学校を目指す。
- 「生徒の自立」学校の外に出ても、信頼され、頼りにされる人材に育てる。**